



NAGAYAMA

龍ヶ崎市立長山中学校

学校だより

令和5年10月10日

文責：教頭（秋山）

生徒数 220人

No. 8

令和5年度 後期スタート

10月に入り、朝夕に肌寒さが感じられるようになり、そこかしこで虫の音が聞こえ、秋も本格的になってまいりました。早いもので令和5年度の折り返しを迎え、本日は後期始業式が行われました。始業式では、代表生徒の後期の抱負が述べられた後、学校長より本校の目指す生徒像の1つでもある「自ら学び自ら考える生徒」の実現に向けて、次のような話がありました。

学びの約束

- 1 わからないときは、友達や先生に「教えて」と聴きましょう。
- 2 「教えて」と言われたら、わかるまで教えてあげましょう。
- 3 教えてもらったら感謝の気持ちを伝えましょう。

学校で学習することのすばらしいところは、たくさんの友達と支え合い・磨き合いながら学習できることです。当たり前ですが、これは1人での学習ではできません。1人ではできないことも友達のを借りたり、教えてもらったりしたことがきっかけでできるようになることがたくさんあります。それを授業の中のグループ学習で行います。本校で行っている学びの約束を確認します。

- ① わからないことがあったら、そのままにせずにグループの友達に「ここがわからない教えて」と遠慮せずに言うこと。
- ② 「教えて」と友達に言われたら、必ず納得するまで教えてあげること。
- ③ 教えてもらった友達に「ありがとう」と必ず感謝の気持ちを伝えること。

友達と支え合いながらお互いが磨き合って伸びていける、そんな授業を先生方と一緒に作り上げていきましょう。

繫龍祭

今年度から新たな開催方法となった長山中学校の体育的行事「繫龍祭」。

各学年から選出された団役員を中心に、わずか5日間の練習で迎えた当日は、各団の意気込みと団結力が伝わり、参観された多くの方々に感動を与えることができました。

